



平成 30 年 5 月 17 日

各 位

会社名 新京成電鉄株式会社
代表者名 取締役社長 眞下 幸人
(コード番号 9014 東証第 1 部)
問合せ先 総務人事部総務課長 小島 太朗
(TEL 047-389-1101)

支配株主等に関する事項について

a. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等（平成 30 年 3 月 31 日現在）

親会社等	属性	親会社等の議決権所有割合(%)	親会社等が発行する株券が上場されている証券取引所等
京成電鉄株式会社	その他の関係会社	41.0 (1.8)	株式会社東京証券取引所

(注)親会社等の議決権所有割合欄の（ ）内は、間接所有割合で内数であります。

b. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

①親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係

当社の親会社等に該当する京成電鉄株式会社は、当社の議決権の 39.2%を保有しており、当社は同社の持分法適用関連会社にあたります。当社は事業を推進するに当たり、親会社等の企業グループと一定の協力関係を保つ必要があると認識しております。また、下記のとおり当社の取締役 2 名及び監査役 1 名につきましては、親会社等であります京成電鉄株式会社の役員となっております。

(役員兼務状況)

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

役 職	氏 名	親会社等での役職	就任理由
代表取締役社長	眞下 幸人	取締役	親会社等での経験を当社の重要事項の決定及び業務執行に対する監督に活かすため
社外取締役	三枝 紀生	代表取締役会長	鉄道事業を営む経営者としての専門性を重視し、経験豊かな経営者の観点による経営全般の助言を得るため並びにグループ内の協力関係保持の観点から
社外監査役	加藤 雅哉	常務取締役	豊かな財務・経営経験を活かした経営全般の助言を得るため

②親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資金的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社の取引関係等における親会社等やそのグループ企業への依存度は低いため、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資金的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響はありません。

③親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社は、親会社等からの事業上の制約はなく、当社の経営判断において事業活動を行っており、親会社等からの一定の独立性は確保されていると認識しております。

c. 支配株主等との取引に関する事項

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

会社等の名称	住所	資本金 (千円)	事業の内容 又は職業	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
京成電鉄株式会社	千葉県市川市	36,803,841	鉄道事業	車両の賃貸	22,300	未収収益	6,021
				駅の共同使用及び土地の賃借等	90,625	未払費用	18,715
				動力車操縦者養成の委託等	21,396	—	—

(注) 1. 取引条件及び取引条件の決定方針等

- (1) 車両の賃貸については、当社車両修繕費を、乗入れ車両数割合等を勘案し、合理的な按分方法で決定しております。
- (2) 駅の共同使用については、京成津田沼駅の諸経費を人件費、保守費等、費用区分ごとに乗降人員割合等合理的に按分した金額で、毎期決定しております。
- (3) 土地の賃借等については、一般の取引条件と同様に決定しております。
- (4) 動力車操縦者養成の委託等については、人件費・施設使用料等を勘案した諸費用を一定の基準に基づき算出した金額で、決定しております。

2. 取引金額には消費税等が含まれておりませんが、期末残高には消費税等が含まれておりません。

以上